

今日のストレス 明日の病気

腰痛

精神的ストレスで腰痛を訴える人が増えている。しかし、反対にストレス性の腰痛だと思つて放置していたら、とんでもないことになってしまった人もいる。今回はそんなJさん(47)の話。

「俺だってストレスの一つか二つはあるよ。腰痛はなることはある。精神的なストレスからなるっていうのは、そもそも彼にとって腰痛は“病気”ではなかったしね」と、素人判断で放置してきたのだ。

「俺だってストレスの一つか二つはあるよ。腰痛はなることはある。精神的なストレスで腰痛に抑圧で血流が悪くなると、筋肉が緊張し起こそ。ストレスは人を痛みに敏感にさせるので、その痛みは拡大する。神経質な人ほどなりやすい。でも彼は神経質ではなく、どちらかといえばおおらかな人だ。そういう、彼の腰痛はストレス性のだから、どちらかといえばおおらかな人だ。そこ

は、椎間板ヘルニアの治療には、大きく①薬物療法②仙骨ブロックや神経根ブロックなどの注射③手術の三つがあり、手術は最も重症なケース。腰痛は甘く見ると危険ですよ」(小崎医師)。

手術は無事成功し、現在はリハビリに通いながら、事務仕事だけを任されているJさん。結局そのためにはパートを2人雇うことになった。

立たない、歩けない、寝返りが打てない……。あわてて病院に行つたところ、診断は椎間板ヘルニア。立派な病気だ。

「ヘルニアにはまず安静が求められるのに、反対に重労働をすれば悪化するのも無理はない」と語るのだが、Jさんはあまり気にしない。やはりこの人にストレスはないようだ。

イラスト・メソボ田宮文明



「病は氣から」素人判断で長年放置

この程度の腰痛なんて……アタタッ!

20代のころからの腰痛持ちだったが、彼の信条は「病は氣から」。これまでも少しくらいの熱やカゼは気の持ちようで治してきた。Jさんは、Jさんは余計な支出をかけさせてしまつたのだが、Jさんはあまり気にしない。やはりこの人にストレスはないようだ。

は即入院して手術を受けることになってしまったのだ。

「椎間板ヘルニアの治療には、大きく①薬物療法②仙骨ブロックや神経根ブロックなどの注射③手術の三つがあり、手術は最も重症なケース。腰痛は甘く見ると危険ですよ」(小崎医師)。

手術は無事成功し、現在はリハビリに通いながら、事務仕事だけを任されているJさん。結局そのためにはパートを2人雇うことになった。

自分が無理をしたために、会社には余計な支出をかけさせてしまつたのだが、Jさんはあまり気にしない。やはりこの人にストレスはないようだ。

は即入院して手術を受けることになってしまったのだ。

「椎間板ヘルニアの治療には、大きく①薬物療法②仙骨ブロックや神経根ブロックなどの注射③手術の三つがあり、手術は最も重症なケース。腰痛は甘く見ると危険ですよ」(小崎医師)。

手術は無事成功し、現在はリハビリに通いながら、事務仕事だけを任されているJさん。結局そのためにはパートを2人雇うことになった。

自分が無理をしたために、会社には余計な支出をかけさせてしまつたのだが、Jさんはあまり気にしない。やはりこの人にストレスはないようだ。

(長田昭二)